



「フェス観測会 2016」10/29～30日 開催！

～私達はなぜフェスを主催(オーガナイズ)するのか？
全国のフェス主催者が一堂に会するワークショップ～

2016年10月29～30日に北海道羊蹄山麓で全国のロックフェス主催者が集まるワークショップ「フェス観測会2016」を開催予定です。「フェス観測会2016」は「私達はなぜフェスを主催(オーガナイズ)するのか？」を出発点に、現代祝祭文化の象徴であるフェスを「面」として社会的に共有する日本初の試みです。

南は長崎・対馬から北は北海道まで全国のローカルフェス主催者が一堂に会し、各フェスが考える「ローカルティ」を対話形式で明らかにします。また、羊蹄山麓一帯を舞台に、仮想フェス構想をつくるワークショップを実施します。

本ワークショップの目的は、流動性が高まる現代社会において、新たな祭り＝地域の担い手としてのフェス主催者の価値を明らかにすることです。

ワークショップの内容

①ROUND1 「ロックフェスが創造してきたローカルティー現代フェス20年を辿って」

ローカルフェスを構成する7つのキーワード「①場所」「②実行委員・スタッフ」「③アーティスト」「タイムテーブル」「⑤音楽以外のコンテンツ」「⑥料金・事業規模」「⑦継続性・継承性」を元に主催者同士が対話を行い、参加フェスのグルーピング・名づけを行います。

⇒日本各地にロックフェスが根付いてきた過程が明らかに。

②ROUND2 「羊蹄シンフォニー(仮称)のつくりかた-羊蹄山麓を舞台とした仮想フェス構想」

ROUND1のグループごとに、羊蹄山麓を舞台にした仮想フェス構想を具体的にプランニングします。

⇒全国のロックフェス主催者がチームを組み、究極のフェスを構想。



仮想フェス「羊蹄シンフォニー」
イメージビジュアル

ワークショップ参加者

小島紳次郎 (ライジングサンロックフェスティバル・北海道・1999～)

OTO TO TABI (OTO TO TABI・札幌・2011～)

鐘水大輔 (蔵王龍岩祭・山形・2006～)

船山裕紀 (ぼくらの文楽・山形・2011～)

車谷雅人 (HOT FIELD・富山・(1998-93) 2012～)

田村いっぺい (FreeSherter・静岡・2012～)

小此木翼 (Walkin' Media "ennas"・東京・2013～)

大原智 (ITAMI GREENJAM・兵庫・2014～)

高橋淳 (乙事キャンプ・長野・2001～)

藤井裕士 (hoshioto・岡山・2012～)

波多信治 (廃校グルーヴ・香川・2015～)

小宮大輔 (TSUSHIMA BORDER ISLAND FES・長崎・2016～)

*他にもフェス研究者やゲストスピーカーが多数参加されます。

詳しくはHP(<http://festival-station.com/>)をご覧ください。

ワークショップで達成したいこと

- ①フェスの消費的な側面ではない、歴史文化的な側面を明らかにする。
- ②フェス主催者の知・技術を保存・継承する。
- ③北海道から全国を考える自生的な地方創生のあり方を提示する。
- ④人類史的な祝祭文化研究の足掛かりとする。
- ⑤羊蹄山麓の次世代を担う子どもたちが今後の地域づくりを考えるきっかけにする。

開催概要

タイトル：「フェス観測会 2016」

主催・企画：フェス観測所

後援：北海道新聞社

日時：2016年10月29日（土）・30日（日）

会場：hirafu188（北海道虻田郡倶知安町宇山田 188-9）

助成：公益財団法人トヨタ財団 研究助成プログラム

「社会の新たな価値の創出をめざして」 【D15-R-0613】

「現代の祝祭性をマネジメントする一音楽フェスティバルの主催者同士の対話を通じて一」

クラウドファンディングを実施中（10/15 まで！）

「ACT NOW」さんでクラウドファンディングを実施中です。フェス文化・研究の発展のため、皆様のご支援・ご支援をお願いいたします！

【リターン内容※詳細は <http://actnow.jp/project/hokudai/detail> をご覧ください。】

1,000 円 ・お礼の手紙	10,000 円 ・お礼の手紙 ・フェス観測会 2016 報告書冊子 （フェスアーカイブマップ付き） ・フェス観測会 2016 ダイジェスト映像 （動画 URL）	100,000 円 ・お礼の手紙 ・フェス観測会 2016 報告書冊子 ・フェス観測会 2016 全記録映像 ・フェス観測所メンバーによるフェスアドバイス
3,000 円 ・お礼の手紙 ・フェスよろづ帳 （全国のフェス主催者がフェスづくりの知恵・技術の極意を伝授）	30,000 円 ・お礼の手紙 ・フェス観測会 2016 報告書冊子 （フェスアーカイブマップ付き） ・フェス観測会 2016 全記録映像 （動画 URL・メディア媒体） （全国のフェス主催者が対話し、フェスをつくる過程の全記録）	300,000 円 ・お礼の手紙 ・フェス観測会 2016 報告書冊子 ・フェス観測会 2016 全記録映像 ・あなたのまちで「フェス観測会 2018」開催
5,000 円 ・お礼の手紙 ・フェス観測会 2016 報告書冊子（フェスアーカイブマップ付き）		

団体概要・問い合わせ先

任意団体 フェス観測所

代表：山崎翔（北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院観光創造専攻博士後期課程
（株）北海道二十一世紀総合研究所 調査研究部）

ホームページ：<http://festival-station.com/>

Facebook：<https://www.facebook.com/fesstation/>

メール：festival.station@gmail.com